

Ave Maria

冒頭4行は「ルカ福音書」からとられている。

- ・大天使ガブリエルのマリアへの受胎告知の挨拶の冒頭（ルカ 1:28）。Ave gratia plena: Dominus tecum: Bemudicta tu in mulieiribus.
- ・エリザベツがマリアに述べた挨拶の冒頭（ルカ 1:42）。Benedicta tu inter mulieres, et benedictus fructus ventris tui.

残りの後半は中世においてフランシスコ会の修道士の付加と言われる。 ^L inter（～の間、prep 対格支配）、mulieres(女たち、f 複対)

Ave Maria, gratia plena,

めでたし マリア 恩寵が 満ちている
f 主 形 f 主

めでたし、マリアよ、恩寵に満ちた

Dominus tecum.

主が 汝とともに
m 主 代 + prep

主は汝とともに

Benedicta tu in mulieribus,

祝福され 汝は ~の中で 女たち
V.完分(形 f 主) 代主 prep(奪) f 複 (mulier 女の複数 mulieres の奪格)

汝は女たちの中で祝福され

et benedictus fructus ventris tui Jesus.

そして 祝福され 果実・所産 腹の 汝の イエス
接 V.完分(形 m 主) m 主 m 属(venter) 代属

汝の腹の子であるイエスも祝福される

Sancta Maria mater Dei,

聖なる マリア 母 神の
形 f 主 f 主 m 属

聖なるマリア、神の母

ora pro nobis peccatoribus,

祈れ ~のため 我々の 罪人たちの
v2 単命 prep(奪) 代複奪 m 複奪(peccator)

我ら罪人たちのために祈りたまえ、

nunc, et in hora mortis nostrae. Amen.

今 そして ~の時 死の 我らの
副 接 prep(奪) f 奪 f 属 f 属(noster)

今も、そして我らの死の時も。アーメン。

Ave verum corpus

カトリックで用いられる聖体賛美歌。トリエント公会議で確立された対抗宗教改革の一環として、主に聖体祭のミサに取り入れられた。聖体祭は西方カトリック教会の祝日であり、三位一体の主日の後の木曜日、または一部で日曜日に持たれる。現在のカトリック教会典礼では、この祝日は至聖なるキリストの体と血の儀式とされている。多くの英語圏の国では聖体の祝日は、カトリックでも英国国教会派でも、三位一体の主日の後の日曜日へ移されている。ミサ終了後、聖体の行列（しばしば屋外）を行うのが慣例で、そして聖体の祝福が続く。

Ave verum corpus

めでたし 真実の 身体
形 n 主 n 主

めでたし、まことの御身体よ、

natum de Maria Virgine.

生まれた ~から マリア 処女
v 完分・形 n 主 prep(奪) f 奪(virgo)

乙女マリアより生まれ給いし。

nascor(生まれる)完分 natus

Vere passum immolatum

真に 苦しんだ・耐えた 犠牲にされた
副 v 完分・形 n 主 v 受動完分・形 n 主

まことに犠牲とされる苦しみを耐えた、

patior(苦しむ)完分 passus、
immolo(犠牲にする)受動完分 immolatus

in cruce pro homine:

~で 十字架 ~のため 人間
prep(奪) f 奪 prep(奪) m 奪(単数)

人間のために、十字架上において、

cujus latus perforatum

その 側面・横腹は 貫かれた
関 qui 属 n 主 v(perforo)受動完分・形 n 主

貫かれたその脇腹は

perforo(貫く、穴をあける)受動完分 perforatus

fluxit aqua et sanguine.

流した 水と 血を
v3 単完(fluo) f 奪 接 m 奪(主格は sanguis)

血と水を流した。

※ 1

Esto nobis praegustatum

我々に 事前に味わわせよ
v2 単.未.命令 代与 v 受動完分,形 n 主

我らに事前に味わわせたまえ

esse 未来.命令 2 単 esto
praegusto(前もって味わう・試食する)受動完分 praegustatus

mortis in examine.

死の ~での 試験
f 属 prep(奪) n 奪(examen)

死の試験を。

※ 2

O Jesu dulcis, O Jesu pie,

おお イエスよ 甘い・愛すべき 敬虔な
m 呼 形 m 呼 形 m 呼

甘きイエスよ、敬虔なイエスよ、

※ 3

O Jesu Fili Mariae. Amen.

おお イエスよ 子よ マリアの
m 呼 f 属

マリアの子イエスよ、アーメン。

モーツァルトの曲では

※ 1 unda fluxit et sanguine.

unda--- (大量の) 水、f 奪 よって意味はほぼ同じ

※ 2 in mortis examine.

語順入れ替えのみ

※ 3 最後 2 行はカット